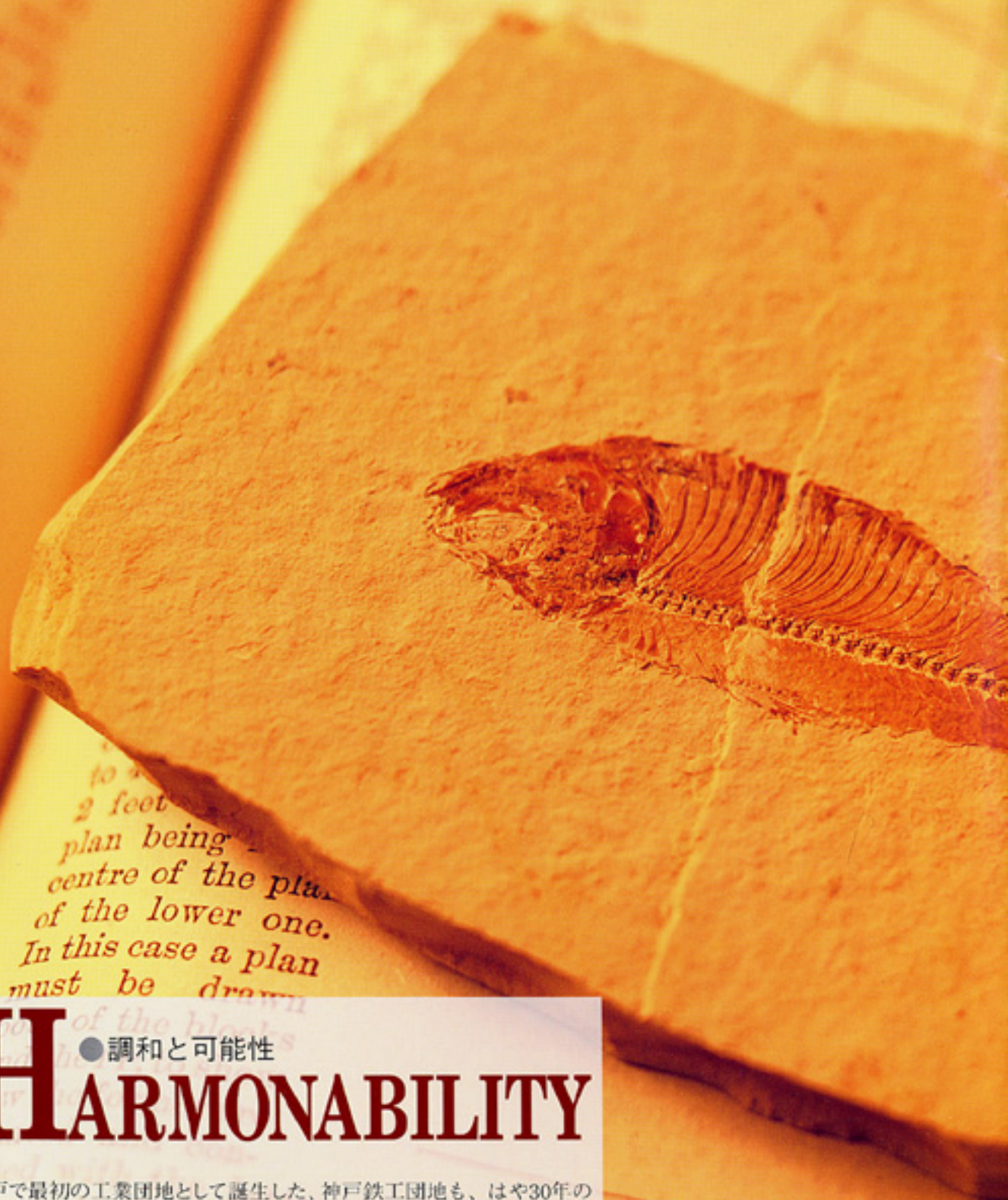




# HARMONABILITY

神戸鉄工団地の歩み ―― そして未来。

神戸鉄工団地協同組合



# HARMONABILITY

●調和と可能性

神戸で最初の工業団地として誕生した、神戸鉄工団地も、はや30年の年月を経ようとしています。この間、共同事業体としてのネットワークと実績を着実に固めてまいりました。小さな、しかし、しっかりとした園車が噛み合えば、限りないパワーを生む——この言葉を礎に今、私たちは次世代のニーズに応えるべく、新たな飛翔をとげようとしています。

●HARMONABILITY: HARMONY(調和)とABILITY(能力、できること)を組み合わせた造語。  
神戸鉄工団地の各企業が調和して生み出す能力、可能性を表徴するキーワード。



Fig. 60.

DWA

VP 2

DE

DO

that important  
and aff

Be  
any f  
ation



## CONTENTS

### HARMONABILITY

調和と可能性 .....	1
ごあいさつ .....	4

### STEPS

草創期へのタイムスリップ .....	5
誕生—神戸鉄工団地 .....	6
10周年 さらなる挑戦 .....	7
トータル・ハードメカ・サプライヤーとして .....	8
国際化へ向かって .....	9
次世代への新たな飛翔 .....	10

### NEXT STAGE

Fe's town構想の船出 .....	11
----------------------	----

### PROFILE

各社紹介 .....	13
------------	----

### DATA

概要・組合事業・福利厚生事業・その他の改善事業・運営組織 .....	15
組合理事及び監事・役員・歴代理事長・青年部会歴代会長・表彰 .....	16
沿革・従業員数と売上高の推移 .....	17



### ごあいさつ

神戸鉄工団地は、神戸市街地に点在していた下請中小企業が、経営の近代化、受注体制の確立、企業体質の改善等を目指して集団化を図り建設した神戸市で最初の工業団地でございます。

昭和40年3月神戸鉄工団地協同組合を設立。阪神播磨工業地帯を背景とする現在地に団地を建設し操業を開始しました。

さいわいにして建設時は、不況脱出の時期にあり企業努力と、高度成長の波に乗って各組合員とも計画を上回る業績をあげ、組合運営もまた比較的順調に推移してまいりました。このようにして組合員の経営基盤の安定を見定めて、集団化本来のメリットを追求すべく共同受電設備・共同作業場が完成し、特に共同作業場は念願の共同受注を強力に推進するため、別法人として神戸鉄工団地株式会社を設立し、その運営にあっております。

また、これからは尚一層の団地発展のため優秀な人材を確保し、安全且つ楽しく働ける職場環境の改善と福利厚生事業の充実を図ると共に、新技術の開発、品質向上に努め、21世紀に向けて団地発展のため寄与する覚悟でございます。

神戸鉄工団地協同組合 理事長

内 京 新 一

## 草創期へのタイムスリップ



◀昭和39年10月1日  
東海道新幹線 東京・大阪間が開通  
(所要時間4時間)

▶昭和39年10月10日  
東京オリンピック (第18回)  
大会開催



ひとつの企業体が形をなすまでには、「草創前史」と言うべき時期が存在する。神戸鉄工団地は、いかにして誕生したのか。時を逆のぼり、その前史を振り返ってみる。

### ■有志が集まった

昭和39年6月26日、神戸市経済局商工課主催で中小企業工業団地助成制度の説明会が開かれた。説明会には、神戸市内の中小企業経営者約40名が参加。その中に、当団地誕生に貢献した、吉岡一、藤田甚吾、恩塚章の3人がいた。

当時、神戸市街地に散在していた機械金属関係の中小製造業は、土地・公害・資金・労働力確保等の問題を抱えていた。これらの問題を解決するため有志が集まり、7月21日、組合設立の発起人集会を持った。(発起人)

- 鹿庭正雄 (有限会社伸興製作所)
- 藤田甚吾 (藤田電機工業株式会社)
- 島田徳治 (株式会社島田工作所)
- 吉岡 一 (神戸熱処理工業株式会社)
- 恩塚 章 (株式会社阪神ナット工作所 現 阪神機器株式会社)

### ■集団化へ向かって

発起人たちは、手分けして集団化について資料を集め、神戸市と共に検討を行い、既存工業団地の実情調査に努めた。その

結果、集団化が必要であるとの結論に達し、9月11日、組合設立準備委員会を開くことになる。候補用地は、価格と立地条件から、伊川谷に決定。12月25日、神戸鉄工団地協同組合(出資金322万円)の創立準備総会を開催し、集団化計画案の概要を決定した。

翌40年2月、財務・企画・渉外の3委員会を設置。3月22日神戸鉄工団地協同組合は、県知事より組合設立認可を受ける。工業団地組合としては、神戸市内での認可第1号であった。

一方、用地売買契約は、約60名の地主を対象に、土地評価・資金調達等の問題で困難を極めていた。結局、工業団地認可を絶対条件として、神戸市のご尽力により、神戸市都市整備公社に先行買収を依頼。12月には、用地配分特別委員会を設置し、三輪教授(大阪市大)の指導のもと各社割り当て計算を行い、41年10月、最終決定となった。組合員の利害がからむ用地配分を乗り切ったことにより、組合員の結束が一層強化された。

### ■そして操業は開始された

42年3月には、41年度建設グループの第1期工事が終わり、15社が操業を開始した。

- (有)淡路鉄工所(現 淡路鉄工(株))
  - 神戸造機(株) ●神戸熱処理工業(株)
  - (株)島田工作所 ●(有)伸興製作所
  - 須佐野鉄工所(現 高千穂工業(株))
  - 橋製作所 ●年綱製作所 ●中村工業(株)
  - 阪神ナット工作所(現 阪神機器(株))
  - 福富工業所 ●(有)富士精機工作所 ●藤田電機工業(株) ●平和鉄鋼建設(株)
  - 松田内燃機工作所(現 松田内燃機(株))
- 操業開始に伴い、労働環境、福利厚生施設の重要性に着目。厳しい状況の中、以下の事業を計画・実行に移した。

#### 1. 神戸鉄工商事(株)の設立

42年4月、損害保険代理業、組合員対象の物品・サービスの共同購入を主業務として設立。

#### 2. 共同宿舍完成

従業員用宿舍「濃風寮」が42年6月に完成。鉄筋4階建、40室。

#### 3. 通勤バスの購入

#### 4. 福祉センター完成

全従業員の健康増進と生活水準向上を目的に、43年9月に完成。鉄筋コンクリート2階建、延面積 660㎡

また、42年度建設グループ12社が10月に操業を開始。ここに鉄工団地は困難を乗り越え、形態を整え、つぎのステップを迎えることになる。

- 神平鉄工所 ●下里鋼業(株) ●誠和機工(株) ●外浜工業(株) ●(有)匠鉄工所
- 東王精機工業(株) ●(資)長田鑄造所 ●(株)摩耶鉄工所 ●(資)三鈴工業所
- (株)三保鉄工所(現 (株)ミマタ) ●本岡鋼材(株) ●(名)柳鑄造鉄工所

#### ◀その他の動き▶

●42年9月、(株)奥谷金網製作所、(資)蓮宮精機工作所、11月には(有)荒木製作所、東洋精機(株)が加入。組合員数は32企業となる。

●43年7月、団地内の幹線道路を神戸市に寄付。

## 誕生——神戸鉄工団地



▲昭和45年3月14日 「日本万国博覧会」(Expo'70)が大阪府吹田市で開幕

### ■受注増加—集団求人体制へ

44年より、組合員の操業が軌道に乗りはじめ、受注量も増加。人手不足が深刻になりはじめた。求人については各組合員が個々に採用活動をとっていたが、組合員間で賃金格差が生じ、問題となっていた。そこで労務委員会は組合員間の賃金格差を是正するため、各社の初任給を統一するよう提案、理事会で承認される。この後、組合主体の「集団求人」体制が確立された。(45年3月卒業予定者の初任給)

中卒者	25,000円
高卒者(普通科)	30,000円
高卒者(工業科)	32,000円

### ■神戸鉄工団地(株)誕生

45年に入り、組合員の団結強化、共同受注体制を進めるため、補完事業計画を樹立する。

46年度	土地の取得 6,600m <sup>2</sup> 共同受電設備 (20KV、3000KVA)
47年度	機械工場1棟(1,000m <sup>2</sup> )及び 機械設備
48年度	製缶工場1棟(3,300m <sup>2</sup> )及び 機械設備 (総費用 474,000千円)

共同受注活動は、当時、組合事務局の

業務で行なっていた。しかし、この事業を今後本格化するため、神戸鉄工商事株式会社を神戸鉄工団地株式会社と社名変更し、同社が事業の運営に当たることにした。これにより、1. 発注先より見た協同組合に対する印象の向上、2. 取引面における事務処理の迅速化、3. 責任の明確化等が改善されることになった(資本金 480万円)。

### ■ドルショック下 設備拡充の進行は……

47年3月、電力量の軽減と、生産効率向上を目的とした、共同受電設備が完成。次いで、48年4月には、待望の第1次共同作業場(工場延面積 540m<sup>2</sup>)が操業を開始。実質的な共同受注・生産体制が、確立された。



▲神戸鉄工団地誕生当時の全景

しかし、46年8月にニクソン米大統領が発表したドル防衛策、いわゆる「ドル・ショック」は、円切り上げを呼び、日本企業を直

撃。「不況」の潮流は、じわじわと神戸鉄工団地にも波及、補完事業を核とする設備計画は、一部見直し変更という試練を受けることになっていく。

### 〈第2次事業計画〉

1. 第2次事業計画は既得用地(約700坪)の範囲で実施すること。
2. 48年度事業は組合決定にそって実施すること。
3. 49年度事業は実現可能な企画を考へること。
4. 作業場の建設及び設備は組合が行い、神戸鉄工団地(株)へ、その運営を委託すること。



▲共同作業場全景

### 〈その他の動き〉

- 46年12月、加古川刑務所からの交通事犯禁固受刑者の所外就労希望を受諾。50名を受け入れる。
- 46年12月、(有)匠鉄工所が高千穂工業(株)へ会社譲渡。組合員数は31社となる。



▲昭和53年5月20日 新東京国際空港(成田市三里塚)開港

### ■ 光陰矢の如く 10年の時は流れた

オイルショック以降、急激なインフレが進行。企業の操業率は低下し、世の中は、高度成長から安定成長へと移行していく。その状況下、神戸鉄工団地は数々の問題に遭遇しながらも着実な歩みをすすめ、組合創立より10年を迎えることになる。

49年11月、第2次共同作業場が完成。翌50年2月には、組合直営の共同食堂も完成。この完成披露を兼ねて、同年中小企業庁をはじめ、兵庫県・神戸市の関係官庁、得意先、地方関係者等、600名を招き、10周年記念式典が福祉センター集會場で挙行された。組合創立より10年一。労苦を共にしてきた人々にとって、この日は、感無量のものとなり、新たな出発の日となったことは言うまでもない。



▲10周年記念式典

### ■ 総合運動会開催

組合創立10周年を祝い、51年7月4日、明石公園陸上競技場で総合運動会が開催された。テーマは、「勇気ある創造集団」。組合員企業の従業員とその家族800人が参加した。

これを契機に、資本的なつながりだけではなく、隣人との心の触れあいを重視し、協力しあったこの運動会は、神戸鉄工団地にとって意義深いものになったのである。そしてこのイベントを、9ヶ月かけて熱心に企画を練り上げたグループがあった——後の青年部会となる、2世会(組合員経営者の子弟たち)の面々である。



▲総合運動会

### ■ 青年部会誕生

親睦を目的に集まってきた2世会による総合運動会の企画と実行。その成功をきっかけに、52年1月、理事会直轄の青年部

会が誕生した。

〈青年部会の目的〉

1. 会員相互の連帯感を深める。
2. 経営理念の確立を図る。
3. 環境への適応力を養う。
4. 当組合の発展に貢献する。

青年部会は、さっそく共同受注のシステム化を理事会から委嘱される。そこで同会は、共同受注会社の基本理念を、協調・適正・調和に置き、企画から設計・製作までのトータル受注が可能なシステムを開発。そして、設計・品質管理については、エンジニアリング会社と業務提携を結んだ。こうして完成したのが COOPERATION ACCEPT であり、現在の共同受注の礎となっている。

### ■ 福祉への思い—労働大臣賞受賞

一方、50年に労務管理の近代化を図るため創業者の2世5名を労務委員に任命するなど、労務・福祉事業を推進してきたことにも光が当たることになる。当組合の共同給食事業とその他の福祉事業運営に対し、53年、労働大臣賞が授与される。「共同宿舎」「福祉センター」「通勤バス」……地道でひたむきな福祉への思いが、今、ここに認められた。



▲共同宿舎(独身寮)

〈その他の動き〉

- 49年、韓国からの研修者受入を目的に、現地を視察・調査。
- 51年、(資)長田鋳造所が(名)柳鋳造所へ会社譲渡。
- 52年、(資)蒲宮精機工作所が、神戸熱処理工業(株)へ会社譲渡。
- 53年、外浜工業(株)を(資)三鈴工業所が吸収。



## トータル・ハードメカ・サプライヤーとして



▲昭和56年3月20日 神戸市主催によるポトビア'81開幕

### ■ 集団化機能が着実な高まりを見せる

54年を迎え、民間設備投資や個人消費の着実な伸びにより、景気は長期低迷より抜け出す傾向にはあったが、原材料価格の高騰、エネルギー供給不安、発展途上国の追上げ等の諸問題で、中小企業を取りまく経済環境の厳しさに変わりはなかった。

この状況下、神戸鉄工団地は、経営の合理化、資源の効率利用、企業体質の強化等、集団化の利点を生かしながら時代の移り変わりに着実に対応していく。

54年、共同受電設備の増設工事が完了(変圧器 3,000 KVA 1基、及び付帯設備)。56年の共同作業場の増設計画に基づき、57年には、増設工事が完了する(共同作業場1棟(817m<sup>2</sup>)、及び機械設備。総費用37,660千円)



▲従業員通勤用バス

共同受注体制の充実に伴い、組合員

の設備需要にも新たな動きが表われる。

55年7月、理事会は、かねてより阪神機器(株)より申請があった寮1F部分の工場転用貸付を審議、諸条件を提示の上、これを承認決定。また、(有)仲興製作所へ、同年10月、藤田電機工業(株)より同社所有地の一部(150坪)が譲渡される。

これら、個々の組合員の経営展開も合わせて、組合員全体の集団化機能は、ますます高められていく。



▲共同受電設備

### ■ ハードメカ・サプライヤーとして

この時期、西神地区では行政、民間共に、経済基盤整備面での伸展は著しいものが見られ、新規事業の参入など神戸市全域の集約ともいえる規模にまで発展が期待されつつあった。

55年、その地域発展、企業振興に寄与したとされ、神戸鉄工団地協同組合は、

中小企業(振興)事業団理事長より組合表彰を受ける。

また同年9月、神戸市より玉津環境センター建設に伴う団地内道路下水管理設の要望を受け入れ、56年には埋設工事が完了する。そして57年には、すでに団地内外で活発な動きを見せていた青年部会の働きかけにより、西区工業団地青年部協議会(WICYC)が創設。ユニークな個性集団、神戸鉄工団地は、地域社会のメンバーとしての認識を深め、「トータル・ハードメカ・サプライヤー」の名のもと、これまで以上にその連帯を強め、金属構造物供給基地の地盤を固めていく。



▲入社式・永年勤続表彰

〈その他の動き〉

- 55年、石井病院を団地指定病院に変更決定。
- 57年、20周年を控え、特別委員会の設置を58年に決定。委員10名(理事5名、青年部5名)とする骨子をまとめる。
- 58年3月、従業員通勤用バスを購入。

## 国際化へ向かって



▲昭和63年4月10日 瀬戸大橋(鉄道・国道)開通し四国と本土がつながる

### ■安全衛生のモデル集団に

59年1月、労働省において中小規模事業場に多発している労働災害の減少を着実なものにするために、神戸鉄工団地協同組合が自主的安全衛生活動を行うモデル集団として指定された。

〈活動内容〉昭和59年1月～3月

1. 安全衛生に関する連絡協議組織の構成。
2. 指導担当者の選任。
3. 構成員企業共同パトロールの実施(毎月)。
4. 安全衛生協会開催の各種講習会への参加推進。  
1月・玉掛技能、2月・ガス溶接技能、3月・床上操作式クレーン運転者
5. 神戸西労働監督署と安全衛生活動推進会議の開催。
6. 労働災害調査(3ヶ月毎)並びに災害原因の分析、災害防止対策の検討。
7. 新入社員の健康診断の実施。

### ■友好の使者—天津技術研修生受入れ

59年11月、日中友好の使者が神戸鉄工団地を訪れる。神戸市が、天津市との友好都市提携10周年記念事業の一環として行った研修生受入事業を神戸鉄工団地は要請を受け、研修生5名の受入れを決定。

昭和59年初めより交渉を開始し、たび重なる会談を経て、11月10日に天津科学技術協会より研修生を招いた。

〈受入れ企業〉

(有)神興製作所・神戸熱処理工業(株)・神戸造機(株)・(株)橋製作所

以上、4社において、工業技術研修を受け、60年3月29日、帰国した。この研修生受入れは、神戸鉄工団地にとって、神戸を代表する友好の絆となると共に、国際化への大きな一歩となった。



▲中国天津市技術研修生受入れ

### ■20歳を迎えた神戸初の工業団地

40年3月の協同組合設立と同時に、神戸市初の鉄工団地として集団化事業に着手、以来幾多の苦難に遭遇しながらも、協業化のメリットを追求。ここに神戸鉄工団地は創立20周年の式典を開催するに至る。

60年6月5日、内外から関係者370名余を

招き、この式典を祝った。

第1部・記念式典(10:30～12:00)

組合福祉センター

第2部・祝宴(12:20～14:00)

組合共同食堂



▲20周年記念式典

「個」が集まって20年、この間、中小企業を含めた経済・政治環境は大きく変化してきた。そして、鉄工団地の先駆者として発展して行く神戸鉄工団地は、再び「個」を見つめ直す時期を迎えていた。組合員それぞれのアイデンティティを確立してゆくなかで、生産力、販売力、経営管理能力など「個」としての企業力の充実を計ってゆく。その優れた個々の力の集まりにより、集団化機能はますます高められる……今後、激しく変化していくであろう産業構造に積極的に対応していくためのひとつの論理であった。

これに基づき、62年10月、会員相互の親睦、啓発を図り、各企業の発展に資することを目的とした、「神戸鉄工団地経営研修会」が設立される。

長期的展望に立ち、新たな模索をはじめた神戸鉄工団地は、20周年を節目に「昭和」に別れを告げ、激動の新時代「平成」に入っていく。

〈その他の動き〉

- 60年10月、(株)中谷鉄工所が組合加入。
- 61年3月、誠和機工が廃業、則武精機(株)が組合加入。(株)年鋼製作所が移転。
- 62年2月、共同宿舍南側駐車場新設。

## 次世代への新たな飛翔



▲平成5年6月9日 皇太子様 雅子様ご成婚

### ■ 労働環境改善の努力は続く

元号が昭和から平成へと移り、神戸鉄工団地協同組合も新たな時代を迎える。平成元年5月、数々の実績を残した吉岡理事長の後を受け、内原氏が理事長に就任。折からの好況で前年度組合売上は初の200億円を突破。組合は、さっそく福祉厚生施設、および労働環境の改善に着手する。

平成元年8月、「安全は小さな注意の積みかさね」をキーワードに、安全衛生活動が推進される。また、同月、組合に100台収容の駐車場が新設。加えて、同年9月9日には、神戸西消防署による万一の事故に備えた応急処置の実施講習会を開催。「まず人ありき」という組合の姿勢を再確認することになる。

しかし、景気の上昇気運と共に、中小企業における人手不足は深刻の色を深め、神戸鉄工団地にとっても何らかの抜本的な方策を練らねばならない時が来ていた。

3年7月、兵庫県労働部より、中小企業労働力確保のための雇用管理改善計画を実施するにあたり、認定組合の指定を受け、雇用管理改善計画を前向きに企画・実施していくことになる。これらの動きの集大成として全従業員の意識調査の結果、企画立案されたものがFe's Town構想(仮称)で

ある。

### ■ 組合として 社会のメンバーとして 評価は高まる

この間、多方面から、神戸鉄工団地に対する評価が高まってくる。

2年3月、「第9回献血団体感謝のつどい」に於て、職域献血団体として、日本赤十字社より「銀色有功章」が授与される。

また、3年10月23日に開催された、「工場集団化制度施工30周年記念式典」では、長年の集団化事業に対し、通商産業大臣の表彰状が、内原理事長と中村副理事長に授与。そして、同年12月、加古川刑務所の当団地通勤班開設20周年式典に於て、大阪矯正管区長より感謝状が贈られた。

一方、中国からの熱い声も届く。かつての天津市よりの技術研修生受入れが人民政府に評価を受け、折からの法務省告示「外国人受入枠拡大」を機に、前回の経験を活かし、2度目の研修生受入れを決定した。受け入れに伴い共同宿舎、食堂の整備を完了、5年3月に18名の研修生が来神、団地内各社にて技術技能研修と人的交流も活発に行なわれ、平成6年3月24日、一年間の研修を終えて帰国した。

また、団地内の親睦を深めるユニークなイベントも生まれる。4年、5年の年末

に開催された青年部会企画の「親子餅つき大会」もそのひとつで、多数の参加者を集め盛況を博した。



▲餅つき大会(平成4年12月)

### ■ 30周年——調和と可能性を目指して

平成6年、神戸鉄工団地協同組合は、いよいよ、創立30周年を迎える。時代は、いわゆるバブル崩壊の余波、消費意欲の減退、急激な円高進行により、業界周辺のみならず、厳しい環境を露呈している。創立当初の苦労をはじめとする幾多の難局を乗り越えてきた神戸鉄工団地は、今、改めて初心を見つめ直す時に来ているのではないだろうか。「小さくとも、しっかりとした〈個〉が集まり、調和した時、限りない可能性が生まれる。」—30年前、組合創立当初の発想が現在に活きる。

この基本理念を土台にした各組合員によるCI活動や、Fe's Town構想は、共同企業体の方向性を論確に見すえた、魅力ある組合づくりへの取り組みといえる。

神戸鉄工団地—ここに集う個性あふれる31社の次世代へ向けた変革と行動はすでに始まっているのだ。

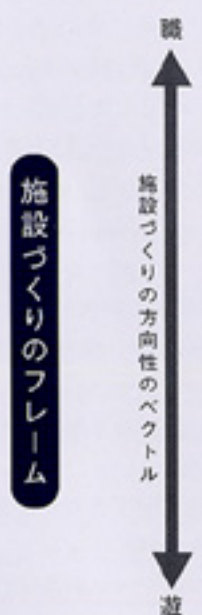
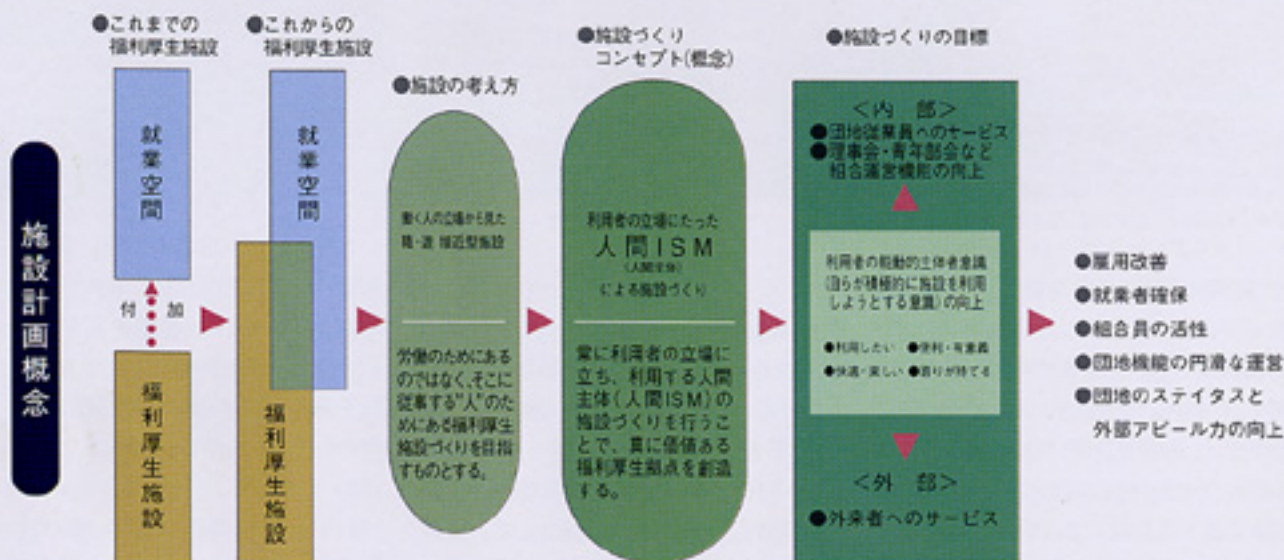
### 〈その他の動き〉

- 元年8月、団地横型看板新設。
- 元年9月、MMC兵庫三菱自動車販売が新規加入。
- 元年12月、(株)三保鉄工所が社名を、(株)ミマクに変更。
- 2年10月、(株)鳥田工作所が社名を、(株)ジェイテックに変更。
- 3年2月、(株)シンコーナンが新規加入。
- 5年1月、第2土曜が組合休日に。

# ●Fe's Town 構想の船出 NEXT STAGE

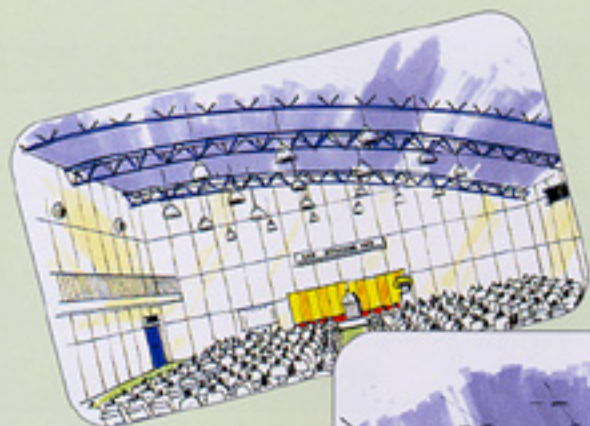
## 人間ISMに基づいた福利厚生施設

これまで就業に対する付加的な要素として考えられてきた福利厚生施設を利用者の立場に立った人間主体=人間ISMの考え方に基づいた施設とすることで、利用者への価値を高め、利用者が能動的主体者意識(自らが積極的に福利厚生施設を利用しようとする意識)をもてるものとする。これにより、団地内外に対しての機能・サービス・イメージの向上を図っていきます。



ワールド テーマ	具体的施設(もしくは事業)	アンケートによる主要要望(利用者の意見)	計画骨子(人間ISMに基づいた施設づくり)
共	●会議室 ●集会所 ●図書室 ●緑地 ●C/P/D ●遊歩道	●有効利用のできる制度 ●施設・設備充実	●OA化 ●多機能会議室 ●ロビー＆ギャラリー ●多目的ホール ●監視カメラシステム(IT)
通	●駐車場 ●シャトルバス	●駐車能力の増大 ●シャトルバスの有効利用 ●安全性の確保 ●入出庫管理	●大型立体駐車場 ●自動ゲート(入出庫)システム ●駐車場
食	●食堂 ●喫茶	●広く・明るく・ゆったりとしたスペース ●増加設備の希望 ●メニュー、調理の改善 ●共有量・支払制度の改善	●食分を配慮した食堂 ●健康レントンセンター ●お昼給食業者への委託運営 ●プリペイドカード導入 ●健康設備の充実 ●20~30代向けのハイセンス・カフェ
便	●売店 ●サービスカウンター	●利用価値の高いレンタルショップ ●クリーニング ●クリーニング ●クリーニング ●銀行窓口 ●スナック・飲料販売 ●チケット予約 ●情報提供	●セパレート型レンタルショップ ●施設内コンビニエンス・ストア ●CO2計測 ●情報サービス
健	●スポーツ施設 ●医療施設 ●レストスペース ●メンタルヘルスルーム	●アスレチック・ジム ●診療所 ●プール ●高齢者リハビリ・ルーム	●フィットネス・スタジオ ●健康室(赤外線サウナ)・ルーム ●リラクゼーション・ルーム
知	●クラブ ●スクール	●テニス ●野球 ●映画室 ●映画、音楽 ●高齢者による勉強会 ●各ルネサンススクール開催 ●町会からのレベルアップ	●各種スポーツ練習会場 ●クラブハウスの設備
催	●イベント ●講演会 ●コワーキング	●定期イベントの開催 ●運動会	●コンベンション・ホール(多目的ホールとの連携) ●イベントホール
遊	●レジャー施設(娯楽施設) ●多目的ルーム	●カラオケ ●外部スポーツ・レジャー施設利用	●カフェ・ルーム ●レンタル・ルーム

# Dream of Welfare



団地内各社

駐車場

食堂

外配給業者

エントランスロビー

組合事務局

アスレチックジム&  
リラックスコーナー

会議室

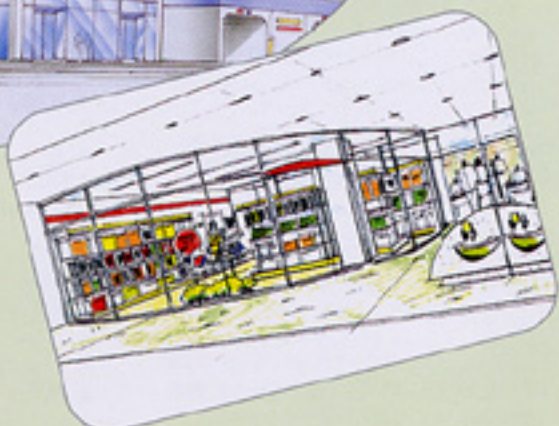
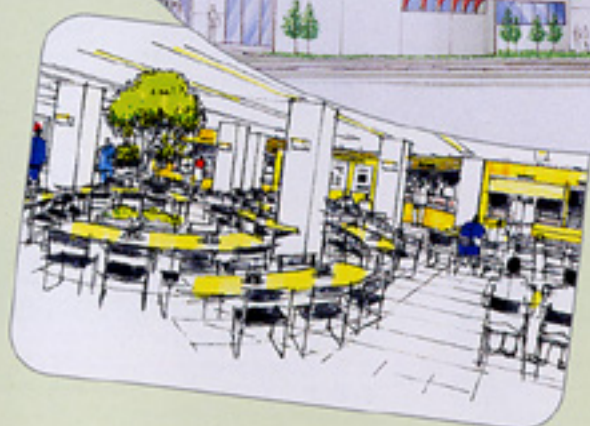
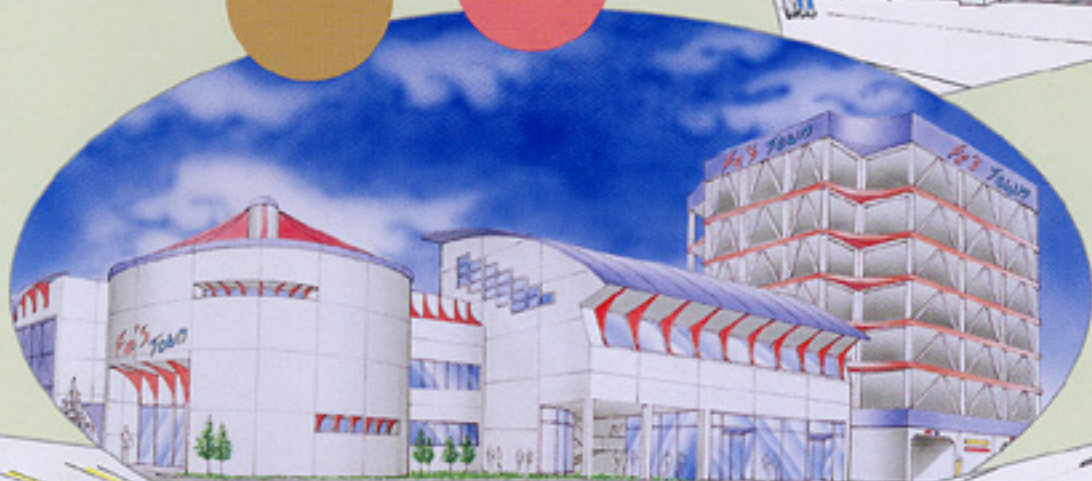
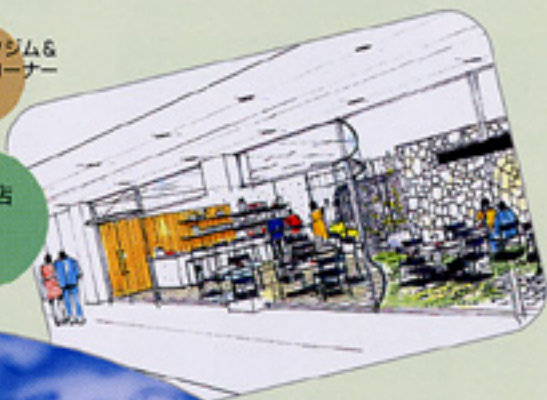
売店

クラブハウス

組合員サークル

喫茶コーナー

多目的ホール



# ●各社紹介 PROFILE



このマークは、鉄工団地 (TekkouDanchi) の頭文字「T」と「D」の組み合わせで作られています。また、円は協力し合う31社(平成6年現在)の「和」を願うものです。神戸市初の鉄工団地として、集団化事業を開始して以来、いろいろな問題を抱えながらも、協業化によるメリットを追求してきました。今後も、協力と団結をモットーとして、31社共に成長していきたいと考えます。

## 1 有限会社 荒木製作所

代表：荒木 信一  
設立：昭和34年10月  
資本金：1,000万円  
事業内容：●食鳥処理機及び処理プラント  
●冷却・冷凍設備の設計・施工  
本社TEL.078-974-1937(代) FAX.078-975-0556

## 2 淡路鉄工株式会社

代表：内原 英人  
設立：昭和21年9月  
資本金：1,800万円  
事業内容：●鉄骨・鉄塔・橋梁等構造物製作組立  
●プラント機器・産業用機器の設計・製造・据付●第一種圧力容器製造●ステンレス製品加工●大型プレス成形加工(最大厚板100mm 最小径600mm 最大幅10000mm)  
本社TEL.078-974-1131 FAX.078-975-0150  
播磨工場TEL.0794-35-7766 FAX.0794-35-0680

## 3 株式会社 奥谷金網製作所

代表：奥谷 勝彦  
設立：明治28年  
資本金：1,000万円  
事業内容：●各種金網●打抜金網(パンチングメタル)●N.C.T./パンチング加工●ワイヤメッシュデミスター●各種エアフィルター●ストレーナーバスケット●エキスパンドメタル●各種金網加工品  
本社TEL.078-351-2531 FAX.078-351-1484  
明石工場TEL.078-974-1907(代) FAX.078-974-1959

## 4 神平鉄工所

代表：平崎 賢二  
設立：昭和36年9月  
元入金：4,185万円  
事業内容：●各種産業器械部品の機械加工  
本社TEL.078-974-1931 FAX.078-974-2745

## 5 神戸造機株式会社

代表：港 俊雄  
設立：昭和21年10月  
資本金：1,800万円  
事業内容：●空・油圧用機器・船用エンジン部品の製造  
本社TEL.078-974-0505 FAX.078-974-0523

## 6 神戸熱処理工業株式会社

代表：吉岡 良成  
設立：昭和29年10月  
資本金：1,200万円  
事業内容：●金属部品熱処理加工  
本社TEL.078-974-1101(代) FAX.078-974-1909

## 7 株式会社 ジェイテック

代表：横道 純次  
設立：昭和41年2月  
資本金：400万円  
事業内容：●各種機械加工  
本社TEL.078-974-0025 FAX.078-974-0026

## 8 下里鋼業株式会社

代表：下里 良雄  
設立：昭和23年12月  
資本金：3,000万円  
事業内容：●一般鋼材販売●鋼板類剪断●横鋼切断●開先加工●以上付帯事業  
本社TEL.078-371-6566 FAX.078-351-3321  
明石工場TEL.078-974-1031 FAX.078-974-8609

## 9 有限会社 伸興製作所

代表：中村 繁  
設立：昭和28年4月  
資本金：1,000万円  
事業内容：●プレス加工及金型製作●厚板深絞り  
●曲げ加工●各種板金、組立  
TEL.078-974-0077(代) FAX.078-975-0678

## 10 則武精機株式会社

代表：武村 勲  
設立：昭和40年1月  
資本金：2,000万円  
事業内容：●精密部品の機械加工・組立  
TEL.078-974-1121 FAX.078-975-0313

## 11 外浜工業株式会社

代表：横道 武司  
設立：昭和40年3月  
資本金：1,000万円  
事業内容：●各種製缶溶接加工及び機械加工  
本社TEL.078-974-1166(代) FAX.078-974-1167

## 12 高千穂工業株式会社

代表：時任 和豊  
設立：昭和41年9月  
資本金：1,000万円  
事業内容：●配電盤設計・機械設計及び精密板金、製缶、機械組立並びに塗装一般・ショットブラスト  
本社TEL.078-974-0101(代) FAX.078-974-1071

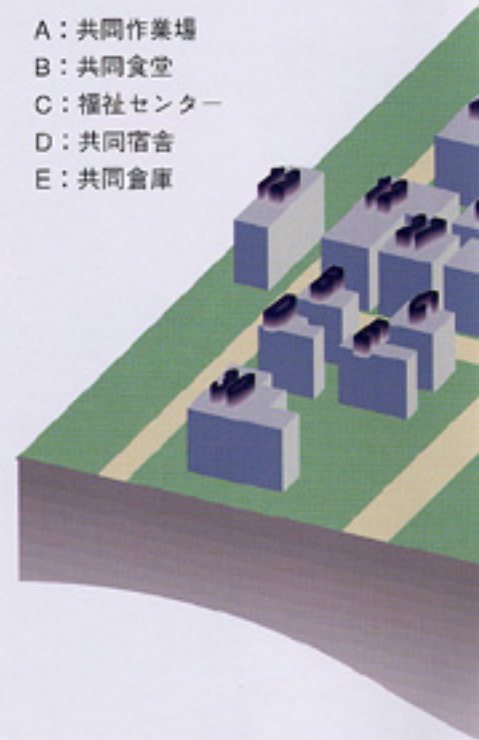
## 13 株式会社 橋製作所

代表：橋 昌樹  
設立：大正10年10月  
資本金：1,000万円  
事業内容：●精密板金加工●鋼材切断・折曲・プレス加工  
本社TEL.078-974-0105(代) FAX.078-974-4055

## 14 東王精機工業株式会社

代表：森原 幸子  
設立：昭和31年8月  
資本金：1,100万円  
事業内容：●機械部品加工●組立部品加工●溶接加工  
豊水工場TEL.078-974-0166(代) FAX.078-975-0108

- A：共同作業場
- B：共同食堂
- C：福祉センター
- D：共同宿舎
- E：共同倉庫



## 15 東洋精機株式会社

代表：大西 春己  
設立：昭和31年8月  
資本金：1,500万円  
事業内容：●特殊自動車部品製作  
本社TEL.078-974-1234(代) FAX.078-974-1236

**16 株式会社 中谷鉄工所**

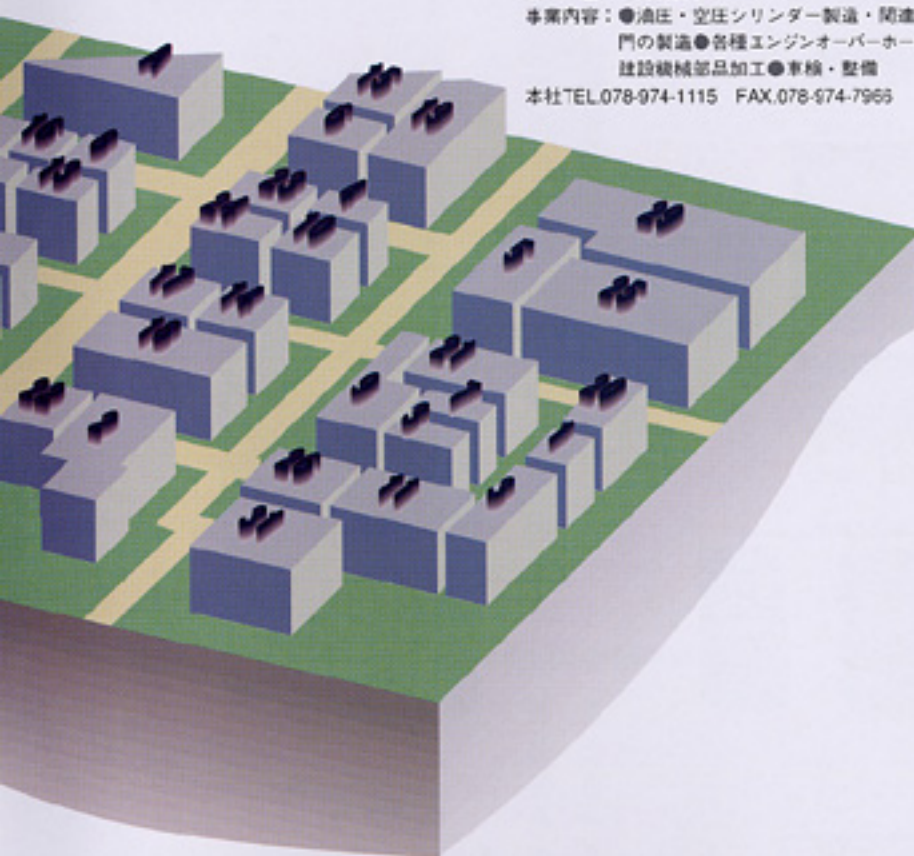
代表：中谷 八郎  
 設立：昭和40年1月  
 資本金：1,000万円  
 事業内容：●機械加工及び製缶組立一式  
 工場TEL.078-974-3685-6(代) FAX.078-975-0436

**17 中村工業株式会社**

代表：中村 繁  
 設立：昭和23年8月  
 資本金：4,800万円  
 事業内容：●機械加工●製缶加工●各種機械装置  
 組立●給排水、空調設備工事請負(本  
 社関係)  
 本社TEL.078-232-1221 FAX.078-232-1227  
 堺工場TEL.078-974-1221(代) FAX.078-974-1224

**18 阪神機器株式会社**

代表：山田 勝也  
 設立：昭和28年8月  
 資本金：1億円  
 事業内容：●各種送電機・送電用コンソールボック  
 ス・柱上開閉器・制御配電盤・電磁  
 接触器・工業用バルブ・ドライブユニ  
 ット・各種機械加工部品製作  
 本社TEL.078-992-2391 FAX.078-992-2390  
 ニッポ工場TEL.078-974-0037(代) TEL.078-974-7223

**19 株式会社 福富工業所**

代表：福富 康治  
 設立：昭和8年4月  
 資本金：500万円  
 事業内容：●精密部品の機械加工・製造  
 本社TEL.078-611-4084 FAX.078-611-4085  
 団地TEL.078-974-0145

**20 有限会社 富士精機工作所**

代表：角野 喜久次  
 設立：昭和27年5月  
 資本金：300万円  
 事業内容：●精密部品の機械加工・製造  
 本社TEL.078-974-0561 FAX.078-974-0576

**21 藤田電機工業株式会社**

代表：藤田 甚吾  
 設立：昭和22年7月  
 資本金：1,000万円  
 事業内容：●電子回路設計製作・筐体構造設計製  
 作・組立・配線・製品試験・梱包発送  
 本社TEL.078-974-1041(代) FAX.078-974-1463

**22 株式会社 山本工務店**

代表：山本 照彦  
 設立：昭和35年6月  
 資本金：1,000万円  
 事業内容：●建築工事業●各種製缶溶接機械加工  
 本社TEL.078-974-0181(代) FAX.078-974-0223

**23 松田内燃機株式会社**

代表：松田 博幸  
 設立：昭和30年1月  
 資本金：1,000万円  
 事業内容：●油圧・空圧シリンダー製造・関連部  
 門の製造●各種エンジンオーバーホール、  
 建設機械部品加工●車検・整備  
 本社TEL.078-974-1115 FAX.078-974-7965

**24 株式会社 摩耶鉄工所**

代表：池田 邦美  
 設立：昭和6年11月  
 資本金：1,000万円  
 事業内容：●各種精密機械の機械加工及び製造  
 ●各種機械の組立  
 本社TEL.078-974-0283 FAX.078-974-1061

**25 合資会社 三鈴工業所**

代表：横道 訪  
 設立：昭和27年6月  
 資本金：600万円  
 事業内容：●大型機械部品その他産業機械部品の  
 機械加工製造  
 本社TEL.078-974-0044(代) FAX.078-974-2024

**26 株式会社 ミマタ**

代表：山本 康夫  
 設立：昭和20年2月  
 資本金：900万円  
 事業内容：●鉄構・鉄骨・製缶・プレス加工各種  
 本社TEL.078-974-0061 FAX.078-975-0301

**27 本岡鋼材株式会社**

代表：本岡 幸雄  
 設立：昭和29年12月  
 資本金：1,500万円  
 事業内容：●鋼板の精密溶接・剪断・加工及び鋼  
 材の販売  
 本社TEL.078-651-1234 FAX.078-651-1236  
 堺工場TEL.078-974-1939(代) FAX.078-975-0330

**28 合名会社 柳鋳造鉄工所**

代表：柳 恭博  
 設立：昭和18年6月  
 資本金：1,000万円  
 事業内容：●鉄鋳物の製造●テーブルショットブ  
 ラスト作業●研り仕上げ作業●機械加工  
 本社TEL.078-974-1041 FAX.078-974-3586

**29 MMC兵庫三菱自動車販売グループ**

代表：西原 興一郎  
 設立：昭和17年12月  
 資本金：2億4,000万円  
 事業内容：●三菱製乗用車・商用車(含小型トラ  
 ック)の販売並びに整備及び部品販売  
 等それらに付随する事業  
 本社TEL.078-231-4711 FAX.078-251-8638  
 伊弉センターTEL.078-976-1780 FAX.078-975-8655

**30 株式会社 シンコーナン**

代表：森 俊樹  
 設立：昭和46年4月  
 資本金：4,800万円  
 事業内容：●ネットソーブレード・チップソーブ  
 レード・メタルバンドソー・業務用循  
 環ろ過装置・非鉄金属分別装置製作  
 本社TEL.078-976-1251(代) FAX.078-976-1250

**31 神戸鉄工団地株式会社**

代表：安田 隆史  
 設立：昭和42年  
 資本金：2,240万円  
 事業内容：●神戸鉄工団地共同組合員のために行  
 う共同受注事業  
 本社TEL.078-974-3232(代) FAX.078-974-8922

# 資料 DATA

## 概要

- 名称 ■神戸鉄工団地協同組合  
 所在地 ■〒651-21 神戸市西区伊川谷町潤和  
 TEL.078-974-1001 (代) FAX.078-974-1003  
 代表者 ■理事長／内原新一  
 組合設立 ■昭和40年3月22日  
 出資金 ■96,766,000円  
 組合員数 ■30名  
 用地 ■組合／21,008,40㎡ (6,355坪)  
 組合員／62,730,45㎡ (18,976坪)  
 計／83,738,85㎡ (25,331坪)  
 共同施設 ■第1・2作業場／鉄骨1棟 2,565.0㎡ (776坪)  
 第3作業場／鉄骨1棟 768.09㎡ (232.35坪)  
 共同保管庫／鉄骨1棟 680.28㎡ (206坪)  
 営業種目 ■集塵装置・建設機械・メカトロ部品・精密機械加工・配電盤  
 ・鉄構品・鋳造品・熱処理他

## 組合事業

- 組合金融 ■共同購入 ■共同倉庫 ■共同計量(30トン)  
 ■共同受電 ■共同受注

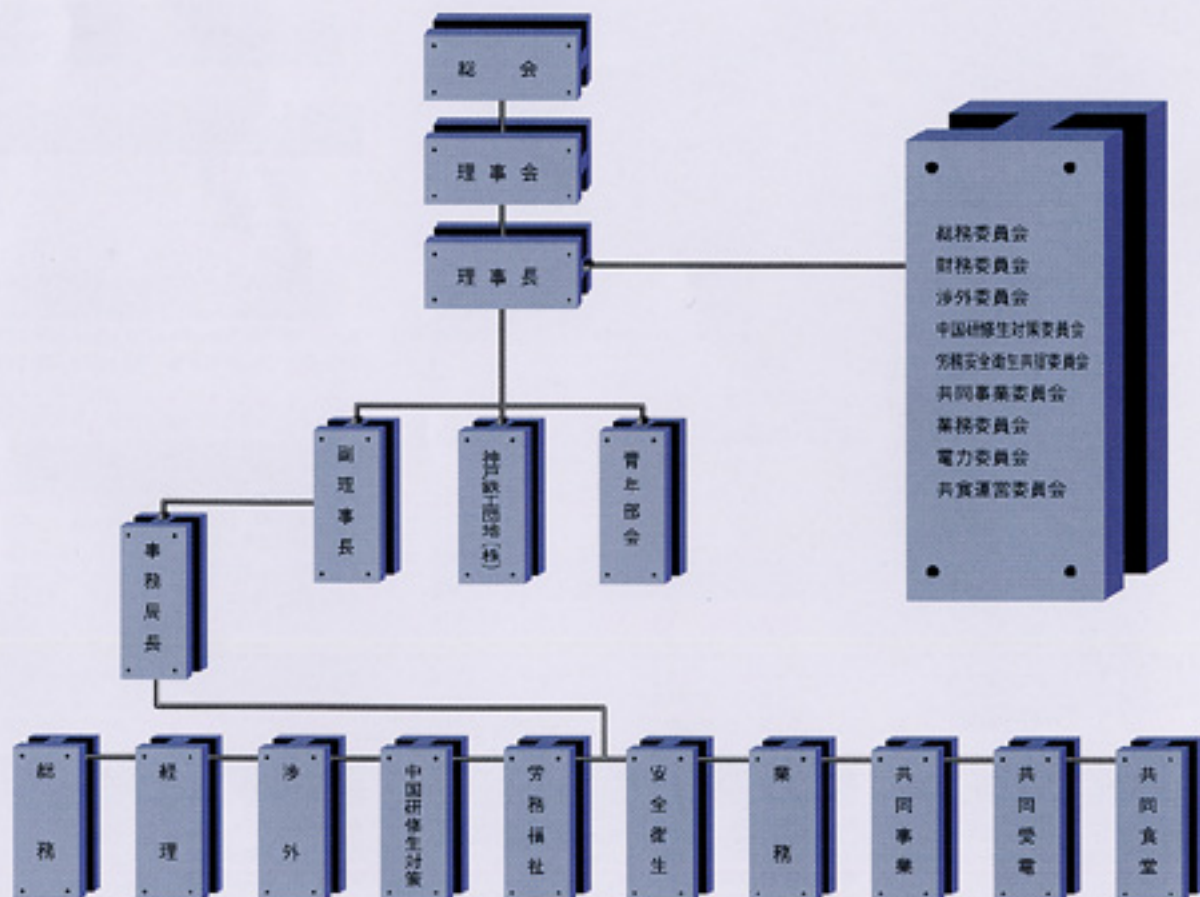
## 福利厚生事業

- 福祉センター・・・鉄筋コンクリート2層建(1F 喫茶室 2F 集会所)  
 ■共同食堂・・・・・・鉄筋シボレックス平屋建  
 ■共同宿舎(独身寮)・・・鉄筋コンクリート4階建40名収容  
 ■従業員送迎バス・・・2台  
 ■共同駐車場

## その他の改善事業

- 人材確保推進事業 ・雇用改善及び団地広域活動  
 ■補完事業・・・・・・組合事業の基礎を築く各種事業  
 (工場設備・厚生施設建築等)  
 ■交通受刑者への矯正事業協力

## 運営組織





## 組合理事及び監事

理事長	内原新一
副理事長	中村繁博
◇	柳恭博
理事	角野喜久次
◇	松田猛
◇	横道劫
◇	安田隆史
◇	池田照美
◇	安田治彦
◇	奥谷勝彦
監事	本岡幸雄
◇	山田勝也

## 神戸鉄工団地務役員

取締役社長	安田隆史
取締役	山本照雄
◇	時任和意
◇	内原英人
◇	武村勲
監査役	池田照美
◇	橋昌樹

## 歴代理事長

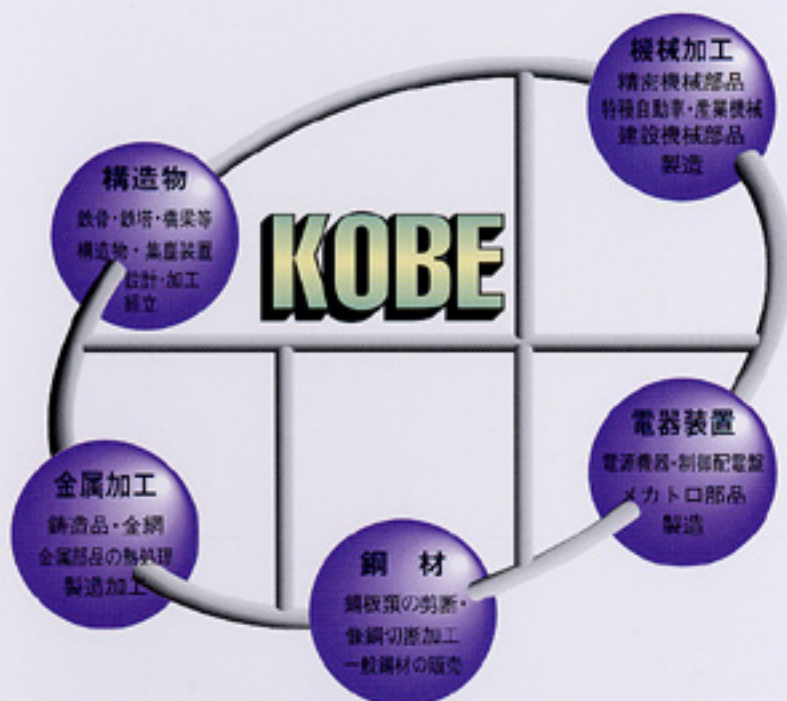
昭和40.1～昭和42.5	鹿庭正雄
昭和42.8～昭和44.5	横道劫
昭和44.8～昭和46.5	柳岩次郎
昭和46.8～昭和60.5	鹿庭正雄
昭和60.8～平成元.5	吉岡一
平成元.8～現在	内原新一

## 青年部会歴代会長

昭和52.1～昭和55.3	柳恭博
昭和55.4～昭和57.3	奥谷勝彦
昭和57.4～昭和59.3	山田勝也
昭和59.4～昭和61.3	橋昌樹
昭和61.4～昭和63.3	山本康夫
昭和63.4～平成2.3	松田博幸
平成2.4～平成4.3	奥谷進
平成4.4～平成6.3	山本利生
平成6.4～現在	本岡幸雄

## 表彰

受賞年月/内容	授与者
●昭和42年11月 近代化工場団地建設に対する功績	神戸市長 塚口忠次郎氏
●昭和46年5月 工場団地施設・経営の模範として	全国工場団地(協)連合会会長 幸田秀一氏
●昭和46年12月 自衛消防組織強化の模範として	神戸市長 宮崎辰雄氏
●昭和48年7月 プールサイドの日よけ寄贈	神戸市立伊川谷小学校校長 井上 巨氏
●昭和53年11月 労働者の福祉向上への貢献	労働大臣 藤井勝志氏
●昭和55年5月 工場等集団化事への功績	中小企業振興事業団理事長 斎藤太一氏
●昭和56年12月 加古川刑務所矯正事業通勤班の運営 作業指導教化への貢献	加古川刑務所所長 谷内外男氏
●昭和57年2月 赤十字の献血事業への功勞	日本赤十字社社長 林 敬三氏
●昭和59年7月 矯正施設の教化活動への功績	法務大臣 住 栄作氏
●昭和59年5月 防犯活動の積極的推進への功績	神戸防犯協会会長 上田将雄氏
●昭和60年3月 赤十字の献血事業への功勞	日本赤十字社社長 林 敬三氏
●昭和60年6月 天津市工業技術研修生受入指導	神戸市長 宮崎辰雄氏
●昭和61年5月 たばこ販売促進への貢献	日本専売公社副社長 長岡 実氏
●昭和60年3月 工場等集団化事業への功績	中小企業庁長官 木下博生氏
●昭和61年5月 組織金融の推進への貢献	産工組合中央会理事長 佐々木敏氏
●平成3月10月 工場等集団化事業への功績	通商産業大臣 中尾栄一氏
●平成3年10月 青年部若手後継者指導育成への貢献	兵庫県中小企業団体中央会会長 大塚宗元氏
●平成3年12月 加古川刑務所の作業運営への貢献	大阪矯正管区長 大塚 哲氏
●平成6年2月 地域のゼロ災害推進運動進展に功績	神戸西労働基準協会



神戸鉄工団地は、先端技術を駆使したメカトロ部品から建築資材、産業機械部品まで、実に幅広い分野で、30年間に渡り社会に貢献してまいりました。構造物・機械加工・電器装置・鋼材・金属加工。神戸鉄工団地の5つの柱とここに集う31の企業は、独立してそれぞれの分野を究める一方、相互の交流で新たな領域を21世紀に向けて切り拓いていきます。



## HARMONABILITY

神戸鉄工団地の歩み—そして未来。

発行

平成6年3月

編集・発行人

神戸鉄工団地協同組合

写真提供

株式会社 共同通信社

企画制作・印刷

有限会社 河里盛広館

通産省・兵庫県指定

**神戸鉄工団地協同組合**

神戸市西区伊川谷町潤和

TEL.078-974-1001

FAX.078-974-1003